

# もんだい① こたえ

いっせんみせや

おこづかいをもって、ペーゴマ、ビー玉、紙風船、銀玉鉄砲なんかを買いにいったよ。  
「いっせんこや」「トスケ屋」とか「トツケ屋」とも言いました。  
みんなのお父さんやお母さんも行ったかも。



# もんだい② こたえ

せんばこき

秋になると、稲にお米がみえます。  
せんばこきは稲からお米をとる道具です。  
今では機械を使うため、みることはできなくなりました。

風ので、米とワラくすなどの  
ゴミを選び分ける農機具だよ。

とうみ

足ふみだっこ機

せんばこきのなかま。  
足でふんで回転させて、稲からお米をはじき取るんだ。



せんばこき

# もんだい③ こたえ

せんたくいた

電気ですごく洗濯機が使われるようになるのは、今から約40年前からで、その前は、このように洗濯板を使いました。  
ギザギザにこすりつけて洗濯するんだよ。

せんたくだら



じざいかぎ

じゆうじざいにのびたりちぢんだりする。

「福」の字

家族が幸せに喜らせますように…。

さかな



# もんだい④ こたえ

さかな

いろりでは、たき火のように火をたきます。部屋のあかりやストーブの役目、そして料理もできます。ここには、「火事にならないように」という気持ちをこめて、水にかんけいのある「さかな」をかざっています。いろりは家族が集まる大切な場所でした。



雪の日にはくつまさきにカバーがついている。

# もんだい⑤ こたえ

げたは、今では、お祭などのとくべつな時にはくようになりましたが、みんなのスニーカーのように、ふだんの日にはくものでした。雨の日、雪の日など、いろいろな種類がありました。

みんなもはいたことあるかな？

スケートができる。「げたスケート」



# もんだい⑥ こたえ

だいくさん

のこぎりは木を切る道具、ちょうな・かんは木をけずる道具、すみつぼは木にまっすぐな線をひく道具です。ほかにもたくさんの道具を使って大工さんは家を建てました。今は機械がしてくれます。

かん

ちょうな

すみつぼ

いろいろな のこぎり

